

様式第2号（第8条・第9条関係）

令和 2年 3月16日

白老町議会
議長 松田 謙吾 様

白老町議会議員 久保 一美 印

派遣結果報告書

日時（期間）	自 令和 2年 2月19日（水） 至 令和 2年 2月21日（金） （2泊3日）
目的地	静岡県御殿場市 ①御殿場市教育委員会 ②時の栖 群馬県川場村 ①道の駅川場田園プラザ
調査事項	・スポーツ振興とスポーツツーリズムによるまちづくり ・交流施設による地域活性化
視察の成果 （具体的に）	別紙参照

※ 必要の都度、写真その他を添付すること。

1. 富士山樹空の森（富士山交流センター）

防衛施設の存在を活用した地域振興計画など防衛施設を前提とした、まちづくりのための総合的な計画を策定する事業に対し補助を適用することになり、さらに、計画に位置づけられた施設整備に75%の補助金が平成14年度の事業として交付されました。

富士山の観測所など気象に関わる展示物、宝永噴火など噴火の歴史に関わる展示物、交流ホール、レストラン、研修室他。屋外は、まるびドーム（子供たちが遠足時等の雨天対策を目的に計画）、雨天でもイベントができる鉄骨造の建物、冒険の丘（子供用の遊具、広場）、パークゴルフ場他、家族で一日過ごせる施設は、大変有効であると感じました。

2. 御殿場市役所

御殿場市は市域の1/3が演習場であることを防衛補助財源に結びつけ、地域スポーツ施設の整備が進んでいます。市体育館、市陸上競技場、東、南運動場、馬術、スポーツセンター、地区ごとに整備されているグラウンド、パークゴルフ場、弓道場は県内のスポーツを中心とした活性はもとより、県外から来る受け入れも充実し、その経済効果は大変興味深いものがありました。

また、東京2020オリンピック、パラリンピックで自転車競技ロードレース開催会場となっていることから、大変な盛り上がりを見せていました。

全国的に少子化が進む中、ここまで徹底したスポーツ環境は、子供たちの未来の可能性を広げることにつながり、結果、子供が減らないまちづくりになっていることを目の当たりにしました。

防衛補助という大きな財源は他の町ではなかなか真似できないものがありますが、いっぺんにこのような形になったはずはないため、白老町にも当てはまるまちづくりのプロセスは参考になるものであることを強く感じました。

3. 時の栖

ただの観光施設ではありませんでした。スポーツと観光を見事に融合させた総合事業で、経済効果も計り知れないものがありますが、現在、世界に通用するプロのサッカー選手が、たくさん輩出されている現状が納得できる状況を目の当たりにしました。

白老町においては、スポーツ合宿に適した自然環境が充実していることから、これから先、目指せるものがあると実感しました。まちづくりにおける、スポーツ振興は町民活用の枠を越えた時、大きな経済効果や人口減少対策にもつながると強く確信しました。

4. 群馬県道の駅川場田園プラザ

イメージしていた道の駅とは違う施設でした。一言で言うと総合観光事業で平成5年開業以降、一つずつ事業を積み重ね、平成8年道の駅を登録後も着々と事業拡大を続けて現在の形になったようです。とにかく広い敷地全体が公園のようになって、その中にいろいろな施設があるため、家族が一日楽しめる内容でした。滞在時間が3、4時間しかなく、一部しか視察できず残念でした。

年間190万人中、リピーターが70%でそのうち3割が10回以上来ているということで、その中には地域のリピーターもあります。白老町が観光地として地元の住民にも何度も足を運んでもらうためのヒントが、ここにあると実感しました。

5. 今回の視察を通じて

スポーツ振興がもたらすまちづくりの形や経済効果、観光地として磨きをかけるには、住民も楽しめなければ良い発展にはつながりません。

たくさん学びをいただきましたことに感謝しながら、少しでも白老のために活かしていきたいと思います。